

飛騨市長 都竹 淳也様

飛騨市議会議長 井 端 浩 二

市政に関する要望書

議会として調査してきた事案や議会活動を通じて得られた意見について取りまとめました。ついては、以下の事項について積極的な対応をされることを要望します。

記

1. 地域部活動化にむけた取組みについて

令和 8 年 4 月からの地域部活動化にむけて「地域クラブ活動プロジェクト会議」「地域部活動推協議会」により協議を行い、実現に向けてきめ細かな対応がとられていることは、所管事務調査等により理解しているところである。

しかしながら、当事者となる保護者に対する情報が不足しており、6 月 1 2 日開催の小中 P T A 役員との意見交換会でも不安の声が聞かれた。事業を進めながらの情報提供となる難しさがあるかと思われるが、対象者に対し、できる限り迅速に現状の見通し等の情報を提供し、不安解消に努めることを要望する。

2. 飛騨市地域交流施設香愛ローズガーデンの建物利用促進について

香愛ローズガーデンにある研修室の利用希望が多く聞かれることから、一度地元の方々や各種団体に要望等のヒアリング調査を実施し、管理方法や効果的な運営を検討し対応策を検討することを要望する。

3. 古川町市街地の公園整備について

令和 4 年 1 0 月に杉崎公園がリニューアルされ、遠方から来園する方も多くとても魅力的な公園が整備された。また、神岡町にも坂巻公園の再整備が進んでおり、都市公園整備により市民等の憩いの場の創出が効果的に機能している。他方、古川町市街地での憩いの

場づくりも大切なことから、千代の松原公園とは別に古川町の市街地に子供も大人も訪れることができる公園の整備を検討することを要望する。

4. 鳥獣被害への継続した対策について

近年、市内において鳥獣被害が年々増加する傾向にある中で、特にクマによる人身被害が多いことが心配されている。また、イノシシやサルによる農作物被害が頻発している状況にあり、耕作意欲を奪い荒廃農地の増加を引き起こす要因の一つとなっている。

このような状況を踏まえ、鳥獣被害対策や補助制度の継続と拡充を要望する。